

## 長与町立義務教育学校設置方針

長与町教育委員会

長与町教育委員会の附属機関である、長与町あたらしい学校づくり検討委員会の答申を受けて、以下の方針に基づいて長与町に義務教育学校を設置する。

予測不可能で変化の激しい時代に立ち向かう社会の創り手を育成する方策として、学校教育の改革は喫緊の課題である。長与町においても、デジタル時代のグローバルで個別最適な深い学びの実現が求められている。長与町の未来を見据えた教育の実現を意図して、次のような「**教育ながよモデル**」を推進する。

### 教育ながよモデル

1. あたらしい学校として**義務教育学校**を設置する。
2. 教育目標・方針等は、従来の枠組みにとらわれず、**子どもの自己実現と長与の未来に望ましい子ども像**とする。
3. 育てる資質・能力等は、**必要なキャリア形成、地域の課題解決、外国語運用、情報活用**を骨格とする内容で構成する。
4. 教育課程は、**9年を一貫**として編成し、多様な児童・生徒の豊かで望ましい成長を図るために、柔軟性のある学年区分や指導体制を導入する。
5. 教職員は、学校種を越えた融合と連携を密にし、**深く楽しい学び**を実現する。
6. 学校教育活動は、地域コミュニティの人材力や教育力を活用するとともに、学校の教育力を地域活性化に繋げる、**双方向の密な連携**のもとで行う。
7. 運営は、教職員、保護者、地域住民、**子ども**との協議に基づいて行う。
8. あたらしい学校は、**進取、変革**に挑戦する学校であり続ける。

令和8年4月より、高田小学校と高田中学校を統合し、高田義務教育学校（仮称）とする。